



水分計

生コン水分計

生コン水分計 HI-300J

NETIS登録番号：TH-000001-V

- 測定データ（126点）の記憶が可能です。
- 電池・ACアダプタの2電源仕様です。
- 使用環境を考慮した水濡れに対応する生活防水仕様です。
- 配合（調合）データの変更にもすばやく対応できる配合（調合）データ登録機能（10種）付きです。
- 日付と時間を表示し、記録することができるカレンダー・タイマー機能付きです。
- JR東日本「土木工事標準仕様書」の正式採用測定器です。

本体



仕様

商品コード	R2L 11000 003
呼称	生コン水分計
メーカー	ケット科学研究所
型式	HI-300J
測定方式	高周波容量方式
測定対象	モルタル(生コンをウエットスクリーニングしたもの)※
測定範囲	モルタル20~40%(体積水分率)、生コン120~240kg/m ³ (単位水量)
使用温度	0~40℃(機器温)
測定精度(標準偏差)	モルタル0.3%(水分率)、生コン1.0kg/m ³ (単位水量)
表示方法	デジタル(LCD、表示最小桁0.1%)
付加機能	単位水量推定、水セメント比推定、配合・調合データ登録(10種類) 平均値、データメモリ126点、オートパワーオフ約30分
電源	AC100Vまたは単2形アルカリ乾電池×6本
外部出力	RS-232C 準拠
寸法	全幅 W 300mm 奥行 D 264mm 全高 H 197mm
質量	2.5kg

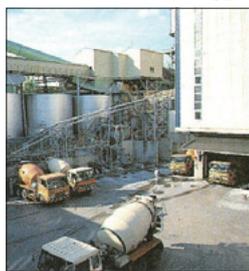
▲生コンふるい器 TZ-610が必須となります。

用途

●生コンの打設現場に。



●生コンプラントや施工現場に。



概要

コンクリート強度は一般に打設後28日の圧縮強度を測定していますが、これで強度不足とされても、再施工は実際上不可能です。このような背景から、現場で迅速に生コン（モルタル）の水セメント比が得られる測定機器が求められています。通常、水セメント比のセメント量については計量記録から正確に把握することができますが、水分量は練り混ぜ水以外に骨材に付着した表面水の混入や、スランプ適合の補正も考慮しなければならず、正確な単位水量の把握は困難を極めます。施工時点で生コン（モルタル）の水分測定を行い、単位水量を求め水セメント比が正確に判定できれば、このようなトラブルは避けられます。

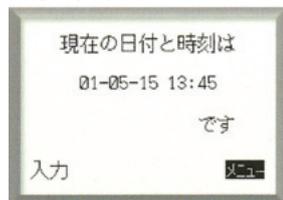
HI-300Jはウエットスクリーニングした生コン（モルタル）を試料容器に入れ、測定キーを押すだけで、簡単に水分測定ができ、単位水量と水セメント比を表示することができます。また、細骨材の表面水率をすばやく測定することができます。測定データは126点記憶することができ、付属品のプリンターで測定データなどの管理資料の出力も可能です。建設、土木分野の施工管理機器、あるいは生コンプラントにおける品質管理機器として適します。

画面表示例

生コン水分測定表示例



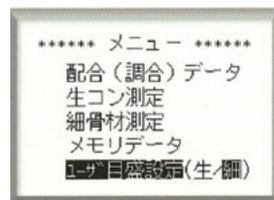
日付表示例



配合（調合）データ表示例



メニュー表示例



騒音・振動・粉塵測定器

有害ガス検知器

水質測定器

土質・木材・コンクリート

非破壊検査

気象観測機器

その他測定器

通信関連機器

映像情報機器

安全管理機器

測量関連機器

技術資料法規

AKT/O

通信 08